

ボートレース若松

大人のアソビ

-VIPな休日-



11月13日(土)、27日(土)の2回に分けて、北九州在住のミドルとシニアを対象としたボートレース若松ビギナーズ講座が開催されました。題して、「大人のアソビ -VIPな休日-」。特別室で軽食と飲み物をいただきながら、初めてのボートレース観戦にワクワク。舟券の購入の仕方を覚えた後は、一気にテンションも上がり、5歳は若返った(!?)1日となりました。



迫力のターン、水しぶきが美しい

ボートレース基本知識

◎他の競技とボートレースはここが違う

競輪、競馬、ボートレース。北九州には3つの公営競技がありますが、ボートレースと他の競技との大きな違いは、クラス(能力順に選別された等級)の違う選手が同じレースをハンデなしで戦うところ。ということは、クラスの違いを超えて、勝つチャンスもあるということ。戦ってみないと結果は分からないということが、人を魅了するのかもしれない。

◎6艇で1800mを競う

6艇のモーターボートを操縦する選手が1周600mのコースを反時計回りに3周する。その着順を競います。識別しやすいよう「1号艇=白」「2号艇=黒」「3号艇=赤」「4号艇=青」「5号艇=黄」「6号艇=緑」とされています。



北九州市若松区赤岩町13-1
TEL.093-791-3400

若松ボート

検索

舟券購入で、ヒートアップ

さて、やっぱり、ボートレースと言えば、舟券(勝舟投票券)購入。1着の選手を当てる「単勝」、2着までに入る選手を1人当てる「複勝」、1着と2着を順位の通りに当てる「2連勝単式」、1着と2着の組み合わせを順位を問わず当てる「2連勝複式」など、舟券の種類をまずは学習。複雑かと思いきや、意外にシンプルなのに驚き。

さらに、記入の仕方はマークシート式なので、これも簡単。しかも、舟券は100円から購入できるということから、これまたニッコリ。少額でも当たればうれしいのが人の常、中には「当たったーっ」と大声で立ち上がった女性がいて皆の注目を集めました。が、なんと当たり金額は1700円。ま、当たりは当たりですけどね…



男2人、真剣な背中(!?)



部屋の一角に舟券購入機が



うーん、何にしようか



軽食を楽しみながらリッチな気分



ゲスト選手のトークで一緒に盛り上がり

スポーツ記者さんのレクにフムフム

参加者約30名は、ほぼ初体験の人ばかり。ここはひとつ詳しい人に教えてもらおうという事で、スポーツ報知の記者さんから、ボートレースとは何ぞやということから、舟券の買い方、ねらいどころ等のレクチャーをしていただきました。「へえ、なるほどね」「えー、そうだったのか」と思うところが多数あり、いくつになっても衰えない好奇心を自分の中に感じたのでした。

特別に整備棟も見せてもらって、感激

選手には体力、運動神経、勝負勘の良さなどが当然求められますが、ボートやモーターの整備という技術力もまた求められるんです。では、マイボートの整備を日頃からしていればいいのかと思いきや、自己所有ではなかなか見学させていただけました。

大人の社会科見学もたまにはいいもんだ

「ここに来るまではボートレースには興味なかったけど、やってみるとけっこう面白いものだね」「偏見があつたけど、選手と直接会ってみると、真面目に頑張っているんだなと思った」など、思い込みや穿った見方が修正されたという意見が多く聞かれました。ま、ナニゴトも自分の目と耳で確かめて、実際に体験をしてみることですね。そう考えると、まだまだこれから新しい出会いと発見がありそう。人生まだまだ青春です。



ボートレースをイメージした飲み物も大人気



舟券バトル入賞で、プレゼントが



整然と並ぶシート、眼下にレース場



記者による丁寧なレクチャー